

ベントグラス

ケンタッキーブルーグラスと共に代表的な芝生にあげられるのはベントグラスです。ベントグラスは葉が細く、美しい光沢があってキメ細い良質のローンを作ることが出来ます。土質は腐植質土が最も良く暑さにも強くまた乾燥にも耐えるので、栽培される地域も寒冷地から暖地までかなり広範囲に及びます。更にすぐれた点は生育が緻密であり均一であるのでボールが横滑りしない特長があり、このため野球場やゴルフ場、テニスコート等に用いられています。この草の特に注意しなければならない点は手入れを充分しなければならぬことで、絶えず適切な管理を行なった場合は緑の毛氈というか高級ジュータンそのものの美観を呈しますが、充分な手入れが行届かないと忽ち荒れて雑草化してしまいます。



手入のまな庭

品 種

コロナリアルベント

非常に広範囲に用いられており、短い匍匐茎と地下茎によって、極めて厚い濃密な芝を作ります。色も美しくケンタッキーブルーグラスに較べて酸性土壌にも良く耐えますが、土質は肥沃な土地でないとい良い生育は見られません。排水不良地、日陰地でも割合良く生育します。

ベントグラスは、単播するよりはチューイングフェスク等と混播した方が良い芝が出来る場合があります。

コロナリアルベントグラスの中にはハイランドベントという品種がありますが、この品種は大へん丈夫で、急速に広がって増えてゆきます。色は青緑で他のベントグラスが生育の悪いところでも良く育ちます。

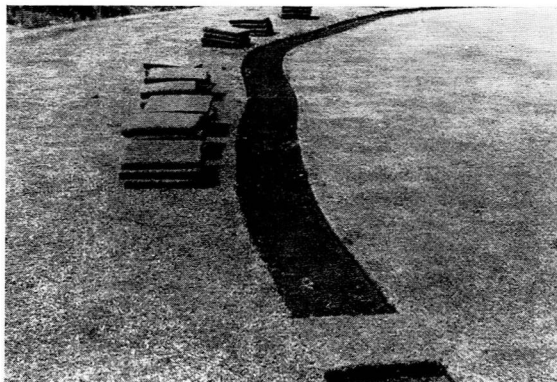
ベנקロス

ベントグラスの中でも最近紹介された種類で、色は濃い緑で葉も大へんやわらかくベントグラスの中で最も良い芝生が仕上がります。

生育が早いのでケンタッキーブルーグラス等と混合して播種いたしますと、早くから美しい芝生を作ることが出来ます。土質に対しては大変適応力の広い芝草ですが、特に肥沃な排水の良いやや微酸性のところによく育ちます。

アストリアベント

濃密な芝生を形成するので特にゴルフ場などで人気があります。



張り代え中のゴルフ場ローン

シーサイドベント

海岸に近い地帯に適する特性を持つといわれる品種です。

各品種の外見上の特長 (上野幌育種場 昭38年)

項目 調査日	早春の 緑 度	被覆状態	夏の状態	秋の状態	葉の状態
	3月27日	5月1日	6月24日	9月1日	6月1日
アストリア	±	稍不良	良出穂多	良	濃緑半捲
ベנקロス	+	〃	〃	〃	〃 捲
ハイランド	+	〃	〃	〃	〃 半捲
シーサイド	±	〃	〃	〃	〃 〃

栽培上の注意点

土地の整備、播種前の準備などは、ケンタッキーブルーと同様(4月号参照)

播種量は100平方苅当1.0キが適量です。

〔病害〕ベントグラスは根腐病(ブラウンパッチと称する芝の中が点々と丸く禿げる病気)に弱いのが欠点です。そこで立派な庭園とかゴルフ場などでは別に補充用の芝生を養成して、病害で傷んだ場所を常に補修します。

この外冬期間の凍害寒害に対してもいわゆる冬枯を受ける場合があるので晩秋有機水銀剤(セレンサン石灰)などの薬剤を2回位サンプルします。

ブラウンパッチに対しては土壤菌による病害発生の予防措置として春先シミルコン、ソイルシンなどの薬剤サンプルに依って、或程度防せぐ事も出来ますが、未だ完全な予防法とは言えないので、被害の部分は切り取って被害部分の土を15苅位の深さに取り替えて他の場所で養成中のベントグラスを補充する事が必要です。

春の肥土散布 (トップドレス)

春雪どけ後、前年10月頃黒土2立方苅の土に油粕粉末50gk入苅1表半と骨粉10kg、米糠25kgを入れ土とよく混合して積み重ね、春雪どけ後一回切り返して5月初め頃芝の上に1坪に対し1苅位の割合で散布する事が必要です。又9月頃1回油粕の粉末を芝の上から1坪に対し1苅位散布施肥しなければなりません。